

平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	独立行政法人労働者健康福祉機構施設整備に必要な経費		担当部局	労働基準局労災補償部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度		担当課室	労災補償部労災管理課		木原 亜紀生		
会計区分	労働保険特別会計労災勘定		政策・施策名	Ⅲ 3 2 被災労働者等の社会復帰・援護等を図ること				
根拠法令(具体的な条項も記載)	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第6条第1号		関係する計画、通知等	独立行政法人労働者健康福祉機構中期目標(第2期)(平成21年2月27日厚生労働省基第0227008号)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>労災病院を除く療養施設、健康診断施設及び労働者の健康に関する業務を行う者に対して研修、相談、情報の提供その他の援助を行うための施設の設置及び運営等を行うことにより、労働者の業務上の負傷又は疾病に関する療養の向上及び労働者の健康の保持増進に関する措置の適切かつ有効な実施を図り、労働者の福祉の増進に寄与することを目的とする。</p> <p>上記に定める施設の施設整備及び機器整備に要する経費を補助することにより、機構法第12条に定める業務を円滑に行い、もって労働者の福祉の増進に寄与することを目的とする。</p>							
事業概要(5行程度以内。別添可)	<p>以下のことを実施する(独)労働者健康福祉機構に対して、施設整備及び機器整備等の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスベスト関連疾患等といった労災疾病等13分野について、各労災病院における臨床データ等を活用した研究を行い、疾病等の予防法、治療法等の開発・普及 ・せき損等の重度の障害者に対する高度・専門的な治療・リハビリ等の提供 ・企業の産業医等に対する産業保健に関する研修等 <p>なお、事業仕分け等の結果を踏まえ、産業保健推進センターについては、管理部門の効率化等により、平成22年度より3カ年でセンター数を1/3以下とした他、労災リハビリテーション作業所については、入居者の退所先を確保しつつ順次廃止することとしている。</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	1,187	2,457	2,662	2,661	2,640	
		補正予算		737				
		繰越し等	1,307					
	計	2,494	3,194	2,662	2,661	2,640		
	執行額	2,493	3,175	2,657				
執行率(%)	100.0%	99.4%	99.8%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)	
	本事業は、施設の施設整備及び機器整備等を行う事業であるため、定量的な成果目標を示すことは困難であるが、施設整備及び機器整備等を行うことにより、業務の効率化及びサービスの向上を図る。	成果実績	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	本事業は、施設の施設整備及び機器整備等を行う事業であるため、定量的な活動指標を示すことは困難であるが、予算の執行管理を徹底し、経費の節減に努めることとする。	活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	-	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	個々の案件ごとに工事等の内容・性質が異なるため、単位当たりコストの算出は困難である。				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	建設費	2,530	2,377	総合せき損センター増改築工事(病棟他)(H22~25)終了による減				
	特殊営繕費	119	207	施設老朽化に伴う修繕費の増				
	機器整備費	12	56	研究用機器の更新による増				
	計	2,661	2,640					

事業所管部局による点検					
項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	労災病院を除く施設の施設整備及び機器整備に要する経費に国費を投入することにより、機構法第12条に定める業務を円滑に行い、もって労働者の福祉の増進に寄与する。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第6条第1号に基づき、国が労働者健康福祉機構に対して交付決定を行う経費であることから、本事業は国が実施すべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	労災病院を除く施設の施設整備及び機器整備に要する経費を補助することにより、機構法第12条に定める業務を円滑に行い、もって労働者の福祉の増進に寄与するものであり、優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	本事業は、機構法第12条に定める業務を円滑に行い、もって労働者の福祉の増進に寄与するものであり、事業者から徴収した労災保険料から経費を支出していることから、受益者との負担関係は妥当である。	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	労災病院を除く施設の整備及び機器設備に要する必要な経費について交付している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		△	十分な活用が認められない労災リハビリテーション作業所については、入居者の退所先を確保しつつ順次廃止を進めている(以下「点検結果」参照。)	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	-	-	-		
点検結果	労災病院に対する施設整備費の補助は、平成16年度独法移行後に廃止(既に工事着工病院(7病院)に限り、第1期中期目標期間中(平成16~20年度)は経過措置として補助。)することで、大幅な予算額の縮減を図っており、労災病院の施設整備については、引き続き自前収入(医業収入)により措置することとしている。				
	「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)に基づき、「随意契約等見直し計画」を策定している。契約監視委員会を定期的に開催し、随意契約及び一者応札案件の事後点検及び調達予定案件の事前点検を実施することで、更なる契約の適正化・効率化を進めている。				
	「独立行政法人の事務・事業の見直し基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)等を踏まえた労災リハビリテーション作業所の順次廃止(平成23年度末に1施設、平成24年度にも2施設廃止しており、残る作業所も入居者の退所先を確保しつつ順次廃止を進めている。)				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	労災病院を除く療養施設等を修繕するための事業であり、本事業の必要性の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき(必要な予算措置に努めること)。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	908	平成23年	1005	平成24年	0846

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
2,657百万円
(平成24年度執行額)

【施設整備費補助金】

独立行政法人評価委員会において、毎年度、全ての業務実績、財務状況等に関する評価を踏まえ、これらを反映させた業務運営を行うなど、適切な業務運営について指導を行っている。

独立行政法人
労働者健康福祉機構
2,657百万円

【一般競争入札等】

A 民間団体等
58百万円(8社)

労災疾病研究センター、労災看護専門学校の施設整備に係る支出

【一般競争入札等】

B 民間団体等
84百万円(6社)

産業保健推進センター、勤労者予防医療センターの施設整備に係る支出

【一般競争入札等】

C 民間団体等
2,490百万円(14社)

労災リハビリテーション作業所、医療リハビリテーションセンター、総合せき損センターの施設整備に係る支出

【一般競争入札等】

D 民間団体等
25百万円(2社)

本部運営、産業殉職者慰霊事業、未払賃金立替払、安全衛生融資等の施設整備に係る支出

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて
補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 丸子電気工事(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	学校校舎等照明設備更新その他工事	26			
計		26	計		0
B. 戸田建設(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	内部被ばく線量測定所設置一式	72			
計		72	計		0
C. 安藤建設(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	総合せき損センター新棟建設工事	1,188			
計		1,188	計		0
D. (株)トーテム			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	高尾みころも霊堂駐車場フェンス他改修工事	24			
計		24	計		0

支出先上位10者リスト

A.(労災疾病研究等の運営)民間団体等のうち上位10社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	丸子電気工事(株)	横浜労災看護専門学校校舎等照明設備更新その他工事	26	2	96.9%
2	大倭殖産㈱	関西労災看護専門学校図書室防音対策改修その他工事	10	2	99.6%
3	シンヨー電器(株)	横浜労災看護専門学校中央監視装置更新その他工事	7	1	97.5%
4	㈱浅沼組東北支店	東北労災看護専門学校校舎ガラスフィルム貼付その他工事	5	1	96.0%
5	協和医科器械(株)	横浜労災看護専門学校心電計	2	2	100.0%
		横浜労災看護専門学校ベッドサイドモニター	1	2	97.1%
6	アイティーアイ㈱	熊本労災看護専門学校超音波骨評価装置	3	2	94.2%
7	岸本建設㈱	岡山労災看護専門学校校舎雑排水配管整備その他工事	2	随意契約	
8	㈱朝日工業社	釧路労災看護専門学校暖房1・2階系統改修その他工事	2	1	93.6%

B.(産業保健事業等の運営)民間団体等のうち上位10社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	戸田建設㈱東北支店	東北労災病院勤労者予防医療センター内部被ばく線量測定所設置その他工事	72	随意契約	
2	テスコ(株)	東北労災病院勤労者予防医療センター呼吸代謝モニタリングシステム	5	1	100.0%
3	㈱アステム	九州労災病院勤労者予防医療センター内臓脂肪測定装置	3	1	99.3%
4	日本光電東京(株)	東京労災病院勤労者予防医療センター血圧脈波検査装置	2	2	99.8%
5	(株)マストレメディカル	中部労災病院勤労者予防医療センター高精度体成分分析装置	1	随意契約	
6	㈱東畑建築事務所 東北支所	東北労災病院勤労者予防医療センター内部被ばく線量測定所設置その他改修設計業務一式	1	随意契約	

C.(リハビリテーション関係施設の運営)民間団体等のうち上位10社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	安藤建設(株)	総合せき損センター新棟建築工事	1,188	2	78.5%
2	新日本空調(株)	総合せき損センター新棟機械設備(空調)工事	319	6	68.0%
3	日本電設工業(株)	総合せき損センター新棟電気設備工事	303	3	75.3%
4	須賀工業(株)	総合せき損センター新棟機械設備(衛生)工事	280	4	84.1%
5	東芝メディカルシステムズ(株)	総合せき損センター16列マルチスライスX線CT装置	58	2	100.0%
		総合せき損センターFPD搭載X線TV装置	50	1	99.6%
6	(株)島津製作所	総合せき損センターFPD搭載X線撮影システム	76	2	99.9%
7	(株)富士フィルムメディカル	総合せき損センター放射線情報管理システム	31	2	99.8%
		総合せき損センター医用画像情報システム	30	1	99.6%
8	(株)日立製作所	総合せき損センター昇降機設備工事	56	随意契約	
9	(株)ムトウ	総合せき損センターX線骨密度測定装置	26	2	99.2%
10	正晃(株)	総合せき損センター臨床検査システム	22	2	99.7%

D.(その他)民間団体等のうち上位10社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)トーテム	高尾みころも霊堂駐車場フェンス他改修工事	24	2	71.8%
2	(株)伊藤喜三郎建築研究所	高尾みころも霊堂空調設備更新その他改修設計業務	1	随意契約	